



## 衝突被害軽減ブレーキシステム [FCM]

- ・ 前方の車両や歩行者、人が乗車している自転車と衝突する可能性がある場合に作動し、衝突被害の軽減を図ります。
- ・ 車速約10km/h～80km/hの範囲で作動します。  
(車速60km/h以上では、歩行者に対しては作動しません。)
- ・ 認識性能には限界があり、また道路状況や天候等によっては、システムが作動しない場合があります。システムだけに頼った運転はせず、安全運転を心がけて下さい。

## **車線逸脱警報システム [LDW] /車線逸脱防止支援機能 [LDP]**

- 走行している車線から逸脱しそうになると警報によって運転者に注意を促すとともに、車両の向きを変える方向に力を発生させ運転者が自車を車線内に戻す操作を支援します。
- 車速約60km/h以上で作動します。
- カメラには限界がありますので機能を過信しないでください。道路の状態、天候、交通状況などによりシステムが正常に作動しないことがあります。

## オートマチックハイビーム [AHB]

- ・ 先行車または対向車や周囲の明るさなどに応じ、ハイビーム（上向き）とロービーム（下向き）を切り替わります。
- ・ 約25km/h以上で走行中、ヘッドランプが点灯しているときに切り替えを行い、約15km/h以下になるとロービーム（下向き）に切り替わります。
- ・ 状況により正しく作動しない場合など、システムには限界があります。システムを過信せず、常に周囲の状況を確認し、必要に応じて上向きと下向きを手動で切り替えてください。



## 踏み間違い衝突防止アシスト [EAPM]

- ・ 進行方向に壁などの障害物、車両や歩行者（前進時のみ）などがある場所で、駐車操作時など低速のときにアクセルペダルとブレーキペダルを間違えて踏み込む、あるいはブレーキ操作が遅れたときに、運転者に音と表示で警告します。さらにモーター出力やブレーキを制御することで、過度な加速の防止や障害物への衝突防止を支援します。
- ・ 機能には限界があります。システムを過信せず、周囲の安全確認を行い、常に注意深い運転操作を心がけて走行して下さい。